

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

造血幹細胞移植後のドナー免疫細胞が与える移植後合併症の影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2006年1月から2020年3月までに当院血液内科において造血幹細胞移植を施行された方

2. 研究目的・方法

造血幹細胞移植は様々な造血器腫瘍で用いられる有用な治療法です。しかしながらいまだ一定の割合で移植片対宿主病や再発などによる重篤な状況を招くことがあります。そこで2006-2020年に昭和大学病院で造血幹細胞移植を受けた方の移植後ドナー細胞が与える臨床効果の影響を後方視的に解析します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後～2022年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は学術研究であり、昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後研究機関の長の実施許可を得てから、昭和大学病院に通院または入院中の患者データを利用します。患者データは病院内の診療録管理室にて患者の性、年齢、疾患、病型、治療歴、生存状況、生死最終確認日、血算、生化学、骨髄検査などの情報を取得します。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部内科学講座血液内科部門 氏名：服部 憲路

住所：東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8338

研究責任者：服部 憲路